

住所 〒044-0053
北海道虻田郡倶知安町北3条西2丁目1-1
でんわ (0136) 55-5828
FAX (0136) 55-5829
Eメール info@npo-tomoni.com

通信 とともに

第63号
2018年8月17日発行
認定NPO法人ともに

ホームページ <http://www.npo-tomoni.com> ブログ <http://blog.canpan.info/npotomoni/>

設立10周年記念シリーズ 法人あのととき⑦

平成27(2015)年10月15日 コミュニティカフェわっくわく開店

「ともに創る地域の和 わっくわく」構想当初からコミュニティカフェ事業の検討を進めていましたが、平成27年3月に建物完成後は本格的にカフェオープンに向けて準備をしてきました。

ランチを具だくさん汁物中心の500円和定食にすることが決まり、和テイストのレイアウトに統一した店づくりです。飛騨家具のテーブルとイスを購入し、布製の看板をワークショップの製造部が手づくりしました。みずほ福祉助成財団さまや中央競馬馬主社会福祉財団さまなど、開業に向けてさまざまな助成金をいただき、くつろげるカフェづくりができました。開店後は「じゃらん」のリクルートさまや北海道新聞さまなどに取材*4をしていただきました。改めて感謝いたします。

また、ワークショップようていでケーキ作りや接客作業が加わり、活動のバリエーションが広がりました。現在は調理部に利用者10人が登録し、厨房作業やケーキ作り・接客に頑張っています。

平日午前10時から午後3時まで(ラストオーダー午後2時30分)、みなさまお越しをお待ちしております。



開店時わっくわく周辺にポストインしたチラシ



一番人気の汁物ランチ

精神科医 土田正一郎の



その52 問題のある人

患者さんは「問題のある人」ではない。それは絶対に違う。患者さんは「病という問題を抱えて、苦勞しながら懸命に生きている人」である。では、問題のある人とは誰か。患者さんを問題のある人としか捉えることができない人である。

そういう視点が彼らの苦勞を増やしていることにそろそろ気づいたらどうだ。君の気づきで患者さんの苦勞がどれだけ減ることか。

ともに顧問(自称)

各事業報告～7月末現在

- 障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい 契約/移行2人、B型19人
見学/3人、体験/2人
- グループホーム
よろこび 利用者 20人(定員22人)
見学/0人、体験/1人
- ◆法人会員 正会員20人、賛助会員 団体2 個人88人
- ◆30年度寄付金 のべ10人 83,075円
- ◆寄付物品 牛乳パック 画用紙、DVD-R 食料(きゅうり)

編集後記 小さい頃、街のいたるところで夏祭りや盆踊りがあり、その日を指折り数えて待っていた記憶があります。地域を盛り上げることを目指した「わっくわくまつり」は今年で3回目。来て楽しい祭りになっています。どうぞおこし下さい。(かわさき)

正会員、賛助会員募集中！ 法人にご協力よろしくお願ひします。

今月の一枚



夜空へ 打ち上げ花火
〜第56回くちちゃんじゃが祭り*1
(みやげ職員撮影)

8月5日撮影

「公営住宅をグループホームとして活用する取り組み」の協議

7月10日、後志総合振興局で「平成30年度第1回障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会」が開かれ、小林理事長が委員として出席しました。この委員会は北海道が道内14圏域ごとに設置し、学識経験者や障がい当事者・町村行政職員が委嘱され、後志圏域の委員は8人です。障がい者の地域での暮らしを支えるサービスや差別・権利擁護について協議し、各方面へ提案を行っていきます。

今回の議題は「羊蹄山麓地域で障がい者の住居が不足している。公営住宅を活用できないだろうか」と委員会に相談が寄せられ地域課題に決まりました。問題提起した小林理事長は羊蹄山ろく自立支援協議会資料をもとに、グループホーム不足の現状やアパート家賃が高すぎて就労した障がい者の自立が阻まれている実情。さらに国土交通省から公営住宅をグループホームに活用する通達が出されていたことも紹介しました。

参考人として、倶知安消防署予防係から「福祉施設に必要な消防用設備等」の詳しい説明や、後志総合振興局小樽建設管理部から「建築基準法について。全国で公営住宅を活用したグループホーム2事例紹介」がありました。3町村から公営住宅の空き部屋が少ない現状説明があり、委員から「障がい者が地域で暮らすと地域の経済を活性化するという発想がほしい」「親亡き後札幌に移住する課題を考えるべき」「治療の必要がない入院は医療費をひっ迫する」などの意見も。秋にはこの議題で「地域協議会」が開催される予定です。追ってお伝えします。



委員・参考人席
左側に多数の傍聴席

続報わっくわくまつり



タイムスケジュール (予定)

午前10時	開祭式
	フリーマーケット
	各種販売
	ふるまいぜんざい
11時	じゃんけん大会
12時	ナイトフラワーライブ
午後1時30分	抽選会
午後2時ごろ	閉祭式

9月1日「第3回わっくわくまつり」の詳細が決まりました。今年は恒例のじゃんけん大会と大抽せん会とともに、音楽ユニット「ナイトフラワー」によるライブも開催予定です。
詳しくは当広報紙の折り込みチラシ、またはブログをごらんください。
当日会場でお会いしましょう。

学童期、卒業後の支援を考える～コラボ研修

7月31日、羊蹄山ろく自立支援協議会の就労支援部会と子ども発達支援部会共同の研修会が倶知安町保健福祉会館で開かれました。今回は「子どもの進路について考えよう part6～貧困家庭で育った子供の自立について～」をテーマとし、福祉・保健・教育・行政などから約40人がグループに分かれ、事例検討をおこないました。



家庭や生育環境が影響して、少しずつ学校に行けなくなってしまふケースは決して少なくないと思います。その中でそれぞれが出来る事を考え、たくさん意見をいただくことが出来ました。今回のケースでは自分たちだけでは煮詰まってしまう事も、他職種で意見を出し合うことで突破口が見つかる可能性があることを改めて感じました。

(羊蹄山ろく相談支援センター木村さん寄稿一部改変)

北海道チャンピオンズカップ 初勝利

6月30日、札幌市東区にあるフットサルスタジアム蹴で、ソーシャルフットボール北海道チャンピオンズカップが開催され、K.S.C. Juntosを含む12チームが参加しました。今回は待望の大会初勝利をあげることができ、今後の大きな励みになりました。

帯広市と網走市の合同チーム「アユターレ」が6大会ぶり3回目の優勝、2位は「ここりカ」、前回優勝の「H.S.アリアンサ」は3位でした。

さて、K.S.C.Juntosでは今年も「ソーシャルフットボールとともにカップ」を開催します。今年は9月17日(月・祝)に旧倶知安町立東陵中学校体育館でおこないます。詳しいことは追ってご案内しますので楽しみに。



グループA	アリア	U.H	Jun	ライフ	勝点
1 H.S.アリアンサ(札幌)		○	○	○	9
2 United Hearts(名寄)	×		○	○	6
3 K.S.C.Juntos	×	×		○	3
4 ライフテンドー札幌	×	×	×		0

※リーグ戦の勝ち点は勝ち○=3、引き分け△=1、負け×=0

わっくわくコンサート開催します

8月22日水曜日、わっくわく食堂にてコンサートを開きます。アーティストは昨年に続いて「川原一紗@藤川潤司」のお二方です。平日の昼下がり、暑さを忘れるような音色をお楽しみください。

とき 8月22日(水) 午後3時～
ところ わっくわく食堂
出演 川原一紗@藤川潤司
入場料 無料

カフェを延長営業しますので、ソフトドリンクのほか、ケーキやクッキーが注文できます。



第2回 わっくわくコンサート
ピアノと世界の民族音楽の魅力的なハーモニーで暑さをちよっと忘れてみませんか
アーティスト 川原一紗@藤川潤司
Kazusa Kawahara / Junji Fujikawa

とき 8月22日(水) 午後3時～
ところ わっくわく 食堂
(倶知安町北3条西2丁目1-1)

「舞の和」をテーマに全曲でライブ演奏を披露している水城ユニット。美から聴かせるような繊細なピアノ、世界の様々な民族楽器とのハーモニーが魅力。何かが違う感じがする音楽はその場を魅了し各地にファンを持つ。目で言葉を伝え、人々の心をつなげていきたいと誓っている。
@kazusa_kawahara / @junji_fujikawa
https://www.youtube.com/user/kazusankawahara

7月のワークショップ活動

7日 ジンギスカン交流会



毎年恒例の交流会。今年は肌寒かったので焼肉のみ外でおこない、食堂で食べました。焼き作業に参加したHさんは「一緒に外で食べたかった」と残念そう。

17-18日 委託チラシ折り込み作業



キヨエ ギャラリー
「Kiyoe Gallery」さまの委託を受け、8月に開催の「ニセコサマーアートフェスティバル*3」チラシの封入作業をおこないました。

7月28日 自由空間day …ナイトフラワーライブ



わっくわくまつりにも出演予定の”K-night Flower (ナイトフラワー) with シェクター4398”による、約1時間のライブステージをしました。“シェクター4398”さんは、「2人デュオのナイトフラワーと一緒にライブをしたのは初めてでしたが、緊張よりライブを楽しむ感じが強くて楽しかった。わっくわくまつりに向けて好感触だった」と話しています。まつりのライブをお楽しみに。

自家製ケーキ登場!



ガトーショコラ(左)とチーズケーキ

7月30日から、コミュニティカフェわっくわく自家製ケーキの販売を始めました。この日に向けて試作を重ねた自信作です！ ケーキはガトーショコラとチーズケーキの2種類で1個180円です。

またしばらくお休みしていたクッキーも製造を再開しました。オートミールクッキー(3個セットで160円)に加えて新作のサクサクココアクッキー(3個セット130円)の2種類です。ぜひお召し上がりください。